

地区祭典や作品展などが行われデイサービスも地域の皆さんとの関わりの中から秋の深まりを感じています。食事もおいしく、活動のしやすい季節ですが、一方では感染症への対策が必要となってくる季節でもあります。

すでに近隣でのインフルエンザ感染みられているとのこと、当センターでは以下のように感染症蔓延防止について皆様のご協力をお願いさせていただきます。

(感染予防の三つのポイント)

## ①体内に病原体を入れない対策をする。

手洗い、うがい、マスクの使用、部屋の換気や加湿、食品の衛生管理

## ②体内に入ってくる病原体と戦う力(体力、免疫力)を保つ。

バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠など規則正しい生活、予防接種など

## ③感染症の診断を受けた場合は、周囲の人との接触を避ける。

多くの方が集まるデイサービスでは蔓延予防にも注意を払う必要があります、利用者または同居されている方が胃腸炎やインフルエンザにかかった場合、ウィルスを保持している可能性が高いためデイサービス利用をご遠慮頂くようお願い致します。

(デイサービスをお休み頂く目安)

●利用者本人に症状が出た場合⇒症状が治まって3日間

●同居されている方に症状が出た場合

⇒ご利用者に2日間症状が出ない事を確認して下さい。

ご利用の前には体調確認(体温を測る)、マスクの着用をお願いさせていただきます。

(症状とは?) 37.5℃以上の発熱又は嘔吐、下痢など

\* (お休み頂く目安) は感染予防を意識して頂く為に示しているものです。

症状が出た場合や体調不良時には、受診し主治医の指示に従って下さい。



## 東棟 デイサービス

デイサービスの座席はその日の利用される人数などで毎回変更させて頂いており、様々な方との交流につながる良さもありますが、どこに座ってよいか迷ってしまうこともあります。

そこで、座席に名札を配置させて頂くこととなりました。ご自身で名札を探すことも一つの「頭の体操」につながるものと考えています。



## 西棟 障がい者デイサービス

お散歩で隣接する和松園の「長寿安楽地蔵尊」のお参りをしていましたが、夏の暑さなどから出かけられない日もあり、皆でお地蔵様を制作しました。「笑地蔵(えみじぞう)」と名付けて、玄関で訪れる皆さんを笑顔で迎えてくれています。



新しい職員が  
仲間に加わりました。



看護職員

早川啓子です。  
よろしくお願ひします。